

J O C S 祈りの花束

2019年3月

今月のことば: 共感と分かち合いは、人を、あらゆる知性を超える、原初の永遠の存在の像(かたどり)とします。

(ニュッサのグレゴリオス 四世紀)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 教会の一致のため(本日、世界祈禱日*1)	2 新しい事務局職員選考のため(本日、面接選考)
3 実施中の書き損じハガキキャンペーンのため(4月30日まで)	4 会員の増強のため	5 岩本直美さんのため(バングラデシュ)	6 生活をシンプルにすることによって苦悩する人々と共に歩めますように(灰の水曜日。本日からレント・四旬節)	7 山内章子さんのため。各地で開催中の報告会のため	8 貧困や紛争の中に置かれている女性の健康が守られるように(本日、国際女性デー*2)	9 地区JOCSの働きのため
10 事務局スタッフのため	11 東日本大震災および放射能汚染の被災者のため。(本日、震災から8年)	12 ワーカー派遣地の治安のため	13 JOCSの奨学生のため(特にウガンダの奨学生のため。現在5名)	14 雨宮春子さんのため(タンザニア)	15 理事会のため(明日、定例理事会開催)	16 本日開催される神戸JOCSのつどい、明日開催される芦屋JOCSのつどいのため
17 JOCSの財務のため(明日、会計監査)	18 森数美医師のため(バングラデシュへ短期派遣)	19 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	20 四国高知のため(24日にJOCSのつどい開催)	21 人種による差別や偏見がなくなるように。そのために働く人々のため(本日、国際人種差別撤廃デー*3)	22 すべての人にきれいな水が平等にいきわたるように(本日、世界水の日*4)	23 関西事務局のため(本日オープンサタデー)
24 結核に感染している人々のため、結核の予防・治療に関わる人々のため(本日、世界結核デー*5)	25 使用済み切手収集活動のため	26 ワーカーの御家族のため。特にその健康が守られるように	27 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)(原田真帆氏を短期派遣中)	28 JOCSの会員のため(特に徳島県の会員のため。21名)	29 SALT・地の塩プロジェクト(協働プロジェクト)のため(カンボジア)	30 ボランティアの方々のため
31 服部由起事務局員のため(本日退職。お疲れ様でした)	<p>*1: World Day of Prayer: 世界170の国において、教派を超えて同じテーマで祈る日。日本でも各地で集いが開催される。今回の祈りの主題は、「いらっしゃい、準備はすっかりできています」。今年の式文とメッセージはスロベニアの女性たちが用意した。</p> <p>*2: International Women's Day</p> <p>*3: International Day for the Elimination of Racial Discrimination</p> <p>*4: World Day for Water</p> <p>*5: World TB Day</p>					

祈りの項目

事務局より: 2018年度もたくさんのお支えにより業務を全うできたことに感謝して



みことばの黙想 2019年3月

これらの短いみことばは、フランスにある超
教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取ら
れたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇
所を参照して文脈のなかでみことばを黙想な
さってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』
日本聖書協会発行をもとにしています。

1日(金) コロサイ 3:12-17

互いに忍び合い、責めるべきことがあつて
も、赦し合いなさい。主があなたがたを赦し
てくださったように、あなたがたも同じよう
にしなさい。

2日(土) イザヤ 53:1-12

主は言われる。「わたしの僕(しもべ)は自
らの苦しみの実りを見、それを知って満足す
る。わたしの僕は、多くの人が正しい者とさ
れるために、彼らの罪を自ら負った。」

3日(日) ルカ 6:39-45

イエスは言われた。「まず自分の目から丸太
を取り除きなさい。そうすれば、はっきり見
えるようになって、兄弟の目にあるおが屑を
取り除くことができる。」

4日(月) 詩編 146

いかに幸いなことか、神を助けと頼み、主な
るその神を待ち望む人。天地を造り、海とそ
の中にあるすべてのものを造られた神を。主
は、虐げられている人のために正義を行い、
飢えている人にパンを与え、捕らわれ人を解
き放たれる。

5日(火) マタイ 11:28-30

イエスは言われた。「疲れた者、重荷を負う
者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休
ませてあげよう。」

6日(水) マタイ 6:5-8

十灰の水曜日
イエスは言われた。「祈るときは、奥まった
自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところ
におられるあなたの父に祈りなさい。そうす
れば、隠れたことを見ておられるあなたの父
が報いてくださる。」

7日(木) 箴言 3:1-12

慈しみとまことがあなたを離れないようにし
なさい。それらを首に結び、心の中の板に書
き記しなさい。

8日(金) イザヤ 53:6-12

わたしたちは羊の群れ、道を誤り、それぞれ
の方角に向かって行った。そのわたしたちの
罪のすべてを、主は僕(しもべ)に負わせら
れた。彼は苦役を課せられ、かがみ込み、口
を開かなかった。

9日(土) イザヤ 2:1-5

多くの民がこう言う日が来る。「主の山に登
り、神の家に行こう。主はわたしたちに道を
示される。わたしたちはその道を歩もう。」

10日(日) ルカ 4:1-13

イエスは悪魔に答えられた。「こう書いてあ
る。『人はパンだけで生きるものではない。』」

11日(月) イザヤ 55:6-11

主を尋ね求めよ、近くにいますうちに。わた
したちの神に立ち帰るならば、豊かに赦して
くださる。

12日(火) 1コリント 1:26-31

パウロは記す。「だれ一人、神の前で誇るこ
とはできません。神によってあなたがたはキ
リスト・イエスに結ばれ、このキリストは、
わたしたちにとって神の知恵となり、義と聖
と贖(あがな)いとなられたのです。」

13日(水) ホセア 2:16-22

主はその民についてこう語られる。「わたし
は彼女をいぎなって、荒れ野に導き、その心
に語りかけよう。」

14日(木) 2ペトロ 3:8-9,13-14

ペトロは記す。「ある人たちが考えているよ
うに、主は約束の実現を遅らせておられるの
ではありません。そうではなく、一人も滅び
ないで皆が悔い改めるようにと、あなたがた
のために忍耐しておられるのです。」

15日(金) ガラテヤ 4:1-7

「アッパ、父よ」と叫ぶ御子の霊を、神はわ
たしたちの心に送ってくださったのです。

16日(土) イザヤ 49:8-15

主は言われる。「わたしの民は飢えることも
渴くこともなく、熱風も彼らを打つことはな
い。憐れみ深い方が彼らを導き、湧き出る水
のほとりに彼らを伴って行かれる。」

17日(日) ルカ 9:28-36

イエスはペトロ、ヨハネ、およびヤコブを連
れて、祈るために山に登られた。祈っておら
れるうちにイエスの顔の様子が変わった。す
ると雲が彼らを覆い、雲の中から声が聞こえ
た。「これはわたしの子、選ばれた者。これ
に聞け。」

18日(月) マタイ 4:18-22

イエスはシモンとその兄弟アンデレが湖で網
を打っているのをご覧になった。彼らは漁師
だった。イエスは彼らに言われた。「わたし
について来なさい。人間をとる漁師にしよ
う。」二人はすぐに網を捨てて従った。

19日(火) ローマ 4:13-22

十聖ヨセフ日
パウロは記す。「アブラハムは、希望するす
べもなかったときに、なおも望みを抱いて、
信じ、多くの民の父となりました。」

20日(水) 2ペトロ 3:8-18

わたしたちは、義の宿る新しい天と新しい地
とを、神の約束に従って待ち望んでいます。

21日(木) 1ヨハネ 4:12-21

わたしたちが愛するのは、神がまずわたした
ちを愛してくださったからです。目に見える
兄弟を愛さない者は、目に見えない神を愛す
ることができません。

22日(金) マルコ 2:1-12

四人の男が中風の人を運んで来た。そしてそ
の病人の寝ている床をイエスのおられるとこ
ろに降ろした。イエスはその人たちの信仰を
見て、中風の人に言われた。「子よ、あなた
の罪は赦される。」そしてこう言われた。「起
き上がり、床を担いで家に帰りなさい。」

23日(土) イザヤ 54:1-10

主は言われる。「山が移り、丘が揺らぐこと
もあろう。しかし、わたしの慈しみはあなた
から移らず、揺らぐことはない。」

24日(日) 出エジプト 3:1-15

主は言われた。「わたしは、エジプトにいる
わたしの民の苦しみをつぶさに見、追い使う
者のゆえに叫ぶ彼らの叫び声を聞き、その痛
みを知った。それゆえ、わたしはくだって行
き、彼らを救い出す。」

25日(月) ルカ 1:26-38

マリヤは天使に言った。「わたしは主のはしため
です。お言葉どおり、この身に成りますように。」

26日(火) イザヤ 62:1-5

イザヤの預言。わたしの民のためにわたしは
決して口を閉ざさない。民の正しさが光と輝
き出でるまで決して黙さない。そして諸国の
民はあなたの正しさを見、主の口が定めた新
しい名をもってあなたは呼ばれる。

27日(水) ヨハネ 1:29-34

洗礼者ヨハネは、自分の方へイエスが来られるの
を見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の子羊。」

28日(木) ヨハネ 1:1-5

初めに言(ことば)があった。言は神と共に
あった。言は神であった。

29日(金) イザヤ 45:20-25

地の果てのすべての人々よ、わたしを仰いで、
救いを得よ。わたしは神、ほかにはいない。

30日(土) ヨハネ 17:1-11

イエスは祈って言われた。「父よ、わたしに
与えてくださった御名によって彼らを守って
下さい。わたしたちのように、彼らも一つと
なるためです。」

31日(日) ルカ 15:11-32

放蕩息子は我に返って言った。「ここをたち、
父のところに行って言おう。『お父さん、わ
たしは天に対しても、またお父さんに対しても
罪を犯しました。もう息子と呼ばれる資格
はありません。』」ところが、まだ遠く離れ
ていたのに、父親は息子を見つけて、憐れに
思い、走り寄って首を抱き、接吻した。